

研究資料 (Research material)

滋賀県志賀町でマレーズトラップにより採集されたカミキリムシ類

浦野 忠久^{1)*}・衣浦 晴生¹⁾・大住 克博¹⁾・上田 明良²⁾・藤田 和幸³⁾

Longicorn beetles captured with Malaise traps in Shiga-cho, Shiga Prefecture

URANO Tadahisa^{1)*}, KINUURA Haruo¹⁾, OSUMI Katsuhiko¹⁾, UEDA Akira²⁾ and FUJITA Kazuyuki³⁾

Abstract

Longicorn beetles (Coleoptera: Disteniidae and Cerambycidae) were collected with Malaise traps in Shiga-cho, Shiga Prefecture from 2001 to 2004 for evaluating the biodiversity of satoyama. Four traps were set in the second-growth forest from mid-April to late September in each year (from early May to late September only in 2001) and captured materials were collected every 2 weeks. A total of 1,274 individuals belonging to 65 species were captured. Only 1 species of Disteniidae was collected. In Cerambycidae, 28, 23, and 49% of the total number of species were Lepturinae, Cerambycinae, and Lamiinae, respectively. The species infesting dead pine trees occupied 41% of the number of species in Lepturinae, probably because mass mortality of *Pinus densiflora* was occurred in the site through the collection period.

Key words : satoyama, biodiversity, Cerambycidae, Disteniidae

要旨

里山林の生物多様性の評価を目的として、滋賀県志賀町においてマレーズトラップを用いたカミキリムシ相の調査を行った。2001年から2004年にかけて毎年4月中旬～9月下旬(2001年のみ5月上旬～9月下旬)の期間、林内に4器のマレーズトラップを設置し、2週間おきに回収した。調査の結果、4年間の合計でホソカミキリムシ科およびカミキリムシ科65種、1,274個体が採集された。ホソカミキリムシ科は1種のみ採集され、カミキリムシ科では、ハナカミキリ亜科が全種数の28%、カミキリ亜科が23%、フトカミキリ亜科が49%を占めた。調査地周辺では期間を通じて大量のアカマツが枯死しており、ハナカミキリ亜科における種数の41%は食樹としてアカマツを利用する種であった。

キーワード：里山, 生物多様性, カミキリムシ科, ホソカミキリムシ科

はじめに

近年、里山の保全について人々の関心が高まる中、里山林の生物多様性を評価するための生物相調査が盛んに行われるようになった。生物多様性維持のための里山林管理手法を開発するためには、これらの調査結果をわかりやすい形で一般に開示することにより、里山の生態系についての正確で具体的な理解を社会に広めていく必要がある。

森林総合研究所関西支所では、里山林の生物多様性を評価することを目的とした生物インベントリーの作成を、滋賀県内に試験地を設けて行った。その中で著者らはマレーズトラップを用いたカミキリムシ相の調査を実施した。カミキリムシ類(ホソカミキリムシ科およびカミキリムシ科)は国内で約750種が知られており、ほとんどの種は幼虫が

樹木を利用する分解者であり、森林の多様性の指標として最も適したグループといえる。また、分類学的研究が進んでおり同定が比較的容易で、分布や食樹などもよく知られている。すでにカミキリムシを指標とした里山広葉樹林の生物多様性評価のための調査が行われている(植原ら, 2001; 江崎ら, 2005a, 2005b)。

関西支所では、インベントリー調査の結果を森林ボランティア活動や野外教育に役立てるために、里山の動植物を紹介するパンフレットを作成し、その中にカミキリムシ相調査の結果を集約したものを掲載した。本資料にはその元データであるカミキリムシ採集個体全種のリストを掲載した。

原稿受付：平成18年2月1日 Received Feb. 1, 2006 原稿受理：平成18年4月24日 Accepted April 24, 2006

* 森林総合研究所関西支所 〒612-0855 京都市伏見区桃山町永井久太郎68番地

Kansai Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute (FFPRI), 68 Nagaiyutaro, Momoyama, Fushimi, Kyoto 612-0855, Japan; e-mail: urano@ffpri.affrc.go.jp

1) 森林総合研究所関西支所 Kansai Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute (FFPRI)

2) 森林総合研究所北海道支所 Hokkaido Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute (FFPRI)

3) 森林総合研究所東北支所 Tohoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute (FFPRI)

調査地の概要と調査方法

調査は滋賀県滋賀郡志賀町（現大津市）大字八屋戸の二次林（針広混交林）で行った。調査地は比良山地南部の蓬萊山東麓に位置し、トラップ設置点の標高は230～260mである。2000年に調査林内に10×40mのプロットを50カ所設定し、植生調査を行った。この調査ではプロット内の胸高直径3cmを越える樹種とその本数を記録した。2001年から2004年にかけて毎年4月中旬（2000年のみ5月9日）にタウンズ型のマレーズトラップ（米国 Golden owl 社製、長さ1.8m、幅1.2m、前面高さ1.8m、背面高さ1.2m）4器を30～50m間隔で林内に設置した（Fig. 1）。トラップの捕虫器には70%エタノールを入れ、約2週間間隔で9月下旬まで捕獲昆虫の回収を行った。捕獲昆虫は各年の調査終了後に室内で乾燥させ、カミキリムシ類（ホソカミキリムシ科およびカミキリムシ科）を抜き出し、大林ら（1992）にしたがって種同定と個体数の記録を行った。

結果および考察

植生調査の結果、50プロット内の全出現樹種（胸高直径3cm以上）は78種であった。Table 1には個体数の多い方から10種について、相対優占度を示した。植生調査時（2000年）における優占種はアカマツであったが、調査地周辺ではマツ材線虫病による集団枯死が発生し、2000年から2003年までの間にアカマツの約75%が枯死した。

各年に採集されたカミキリムシのリストをTable 2～5に示す。4年間の合計で65種、1,274個体のカミキリムシが採集された。この大半を占めるカミキリムシ科の3亜科（ハナカミキリ、カミキリ、フトカミキリ各亜科）

Table 1. 調査林内における樹木のうち本数上位10種の相対優占度
Relative abundance of 10 abundant trees in the study site.

種名	相対優占度
アカマツ <i>Pinus densiflora</i> Sieb. et Zucc.	0.220
コナラ <i>Quercus serrata</i> Thunb.	0.185
アベマキ <i>Quercus variabilis</i> Blume	0.142
コシアブラ <i>Acanthopanax sciadophylloides</i> Franch. et Savat.	0.050
クヌギ <i>Quercus acutissima</i> Carr.	0.049
スギ <i>Cryptomeria japonica</i> D. Don	0.043
ナラガシワ <i>Quercus aliena</i> Blume	0.041
ヒノキ <i>Chamaecyparis obtusa</i> Sieb. et Zucc.	0.038
ソヨゴ <i>Ilex pedunculosa</i> Miq.	0.033
アラカシ <i>Quercus glauca</i> Thunb.	0.030

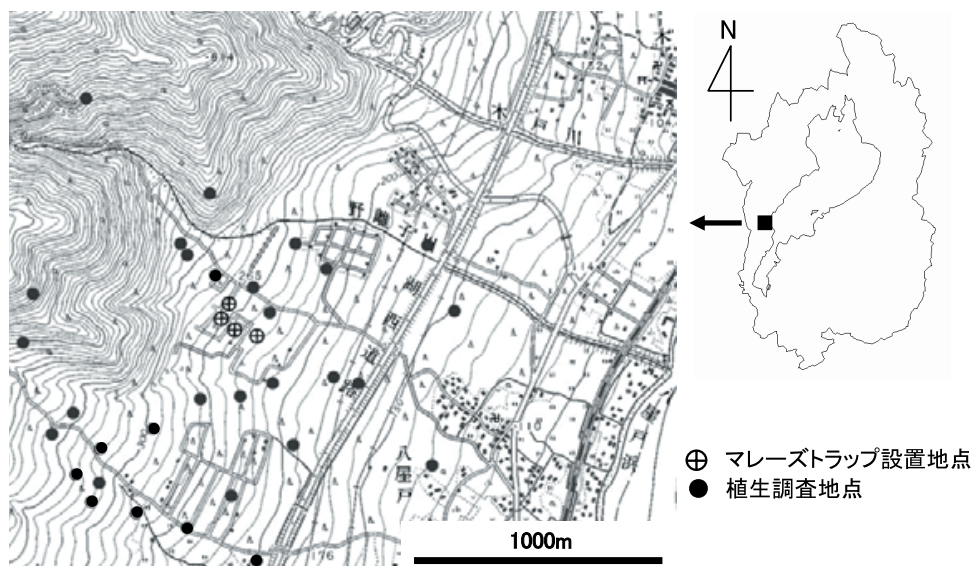


Fig. 1. 調査地の概要
Location of the study site in Shiga Prefecture.

について、各亜科の種数が全体に占める割合を近接する京都府におけるカミキリムシの既知種 261 種 (岩田ら, 1993) と比較すると、本調査の採集個体ではハナカミキリ亜科 28%、カミキリ亜科 23%、フトカミキリ亜科 49% であったのに対し、京都府産既知種ではそれぞれ 23%、33%、44% と、比較的近い数字であった。このことから本調査で採集された種数は日本産全体の 10% に満たないものの、種構成に関しては特定のグループに偏ることなく採集されたといつてよいであろう。

最も多く採集された種は 4 年間を通じてニイジマトラカミキリ *Xylotrechus emaciatius* Bates であった。その合計個体数は 369 個体で、全体の 33% を占めた。調査林分内には本種の食樹であるナラ、カシ類が多かったためと考えられる (Table 1; 小島・中村, 1986)。調査期間における合計個体数の変化を見ると、カミキリムシ全体の合計個体数のピークは、ニイジマトラカミキリ採集個体数のピークに一致していた。全個体数と種数のピークは 2002 年を除いて一致しており、7 月上旬から 8 月上旬の間であった。

ハナカミキリ亜科には春先に出現する種が多く、とくにフタオビノミハナカミキリ *Pidonia puziloi* (Solsky) は毎年 20 個体を超える数が採集された。したがって各年における合計個体数の増減は、まず 5 月中旬にハナカミキリ類によるピークがあり、その後一旦減少して 7、8 月にニイジマトラカミキリを中心とする 2 度目のピークが認められるという二山型を示した。ただし 2001 年は採集開始時期が遅かったためにハナカミキリ類の種数が少なく、1 つ目のピークは認められなかった。フトカミキリ亜科は種数は多いものの 1 種あたりの採集個体数は少なく、調査期間を通じて毎年 10 個体以上採集された種はなかった。

前述の通り調査地周辺ではマツ材線虫病により大量のアカマツ枯死木が生じた。本調査で採集された全種の中で、食樹としてアカマツ枯死木を利用することが小島・中村 (1986) に記されているものは合計 17 種あり、うち 7 種がハナカミキリ亜科であった。これは採集された同亜科全種数 (17 種) の 41% におよび、個体数でも 30% を占めた。一方それ以外の亜科では、マツノザイセンチュウ *Bursaphelenchus xylophilus* (Steiner and Buhner) Nickle の媒介者であるマツノマダラカミキリ *Monochamus alternatus* Hope を始め、クロカミキリ *Spondylis buprestoides* (Linné)、サビカミキリ *Arhopalus corenus* (Sharp)、ヒゲナガモモフトカミキリ *Acanthocinus orientalis* Ohbayashi などの種がアカマツ枯死木から高密度に発生した可能性が高い。しかしながらこれら 4 種のうち本調査で捕獲されたのは、マツノマダラカミキリ 1 個体とクロカミキリ 2 個体のみで、残り 2 種は採集されなかった。過去の調査からこれらはマレーズトラップでは捕獲されにくい種とされており (楨原ら, 2001; 楨原, 私信)、これらの種の採集には、衰弱木から発生する揮発性物質 (テルペン類) を誘引剤として用いる方法 (Ikeda et al., 1980) が望ましいと考えられる。

謝辞

京都府林業試験場小林正秀博士にはカミキリムシの分類同定作業にご協力をいただいた。心よりお礼申し上げます。

引用文献

- 江崎 功二郎・今 純一・斉藤 正一・布川 耕一・小野 里光・加藤 徹・小林 正秀・大長 光純・馬場 信貴・吉本 喜久雄・伊禮 英毅・福山 研二 (2005a) 多様な里山林におけるカミキリムシ群集の違い (1), 森林防疫, **54**, 206-212.
- 江崎 功二郎・今 純一・斉藤 正一・布川 耕一・小野 里光・加藤 徹・小林 正秀・大長 光純・馬場 信貴・吉本 喜久雄・伊禮 英毅・福山 研二 (2005b) 多様な里山林におけるカミキリムシ群集の違い (2), 森林防疫, **54**, 236-243.
- Ikeda, T., Enda, N., Yamane, A., Oda, K., and Toyoda, T. (1980) Attractants for the Japanese pine sawyer, *Monochamus alternatus* Hope (Coleoptera: Cerambycidae), Appl. Entomol. Zool., **15**, 358-361.
- 岩田 隆太郎・水野 弘造・常喜 豊 (1993) 京都府のカミキリムシ, 関西昆虫談話会資料, **5**, 118p.
- 小島 圭三・中村 慎吾 (編著) (1986) 日本産カミキリムシ食樹総目録, 比婆科学教育振興会, 335p.
- 楨原 寛・後藤 秀章・前藤 薫・北島 博 (2001) 里山における環境指標カミキリムシの探索研究 (1) - 低産地天然林に生息するカミキリムシ類と調査に有効なトラップの種類 -, ホシザキグリーン財団研究報告, **5**, 1-16.
- 大林 延夫・佐藤 正孝・小島 圭三 (編) (1992) 日本産カミキリムシ検索図説, 東海大学出版会, 696p.

Table 2. 2001年に捕獲されたカミキリムシの捕獲数
Number of longicorn beetles captured in 2001.

科・亜科・種名	5/25	6/11	6/26	7/10	7/24	8/10	8/25	9/11	9/21	合計
カミキリムシ科 Cerambycidae										
ノコギリカミキリ亜科 Prioninae										
ノコギリカミキリ <i>Prionus insularis</i> Motschulsky						4	1			5
コバネカミキリ <i>Psephactus remiger</i> Harold							1			1
ハナカミキリ亜科 Lepturinae										
ナガバヒメハナカミキリ <i>Pidonia signifera</i> (Bates)	2	1								3
チャイロヒメハナカミキリ <i>P. aegrota</i> (Bates)	1	1								2
フタオビノミハナカミキリ <i>P. puziloi</i> (Solsky)	19	5	1							25
ツヤケシハナカミキリ <i>Anastrangalia scotodes</i> (Bates)		3								3
アカハナカミキリ <i>Corymbia succedanea</i> (Lewis)							9			9
ヨツスジハナカミキリ <i>Leptura ochraceofasciata</i> (Motschulsky)				5	1	1				7
オオヨツスジハナカミキリ <i>L. regalis</i> (Bates)					1		1			2
ヒゲジロハナカミキリ <i>Japanostrangalia dentatipennis</i> (Pic)			4	5						9
ニョウホウホソハナカミキリ <i>Parastrangalis lesnei</i> (Pic)		1								1
ニンフホソハナカミキリ <i>Strangaliella nymphula</i> (Bates)	23	3								26
ミヤマホソハナカミキリ <i>Idiostrangalia contracta</i> (Bates)	7	5	4							16
コウヤホソハナカミキリ <i>Strangalia koyaiensis</i> Matsusita							2			2
カミキリ亜科 Cerambycinae										
トビイロカミキリ <i>Allotraeus sphaerioninus</i> Bates	5	10								15
アメイロカミキリ <i>Stenodryas clavigera</i> Bates				3						3
チャイロホソヒラタカミキリ <i>Phymatodes testaceus</i> (Linné)		1								1
ニイジマトラカミキリ <i>Xylotrechus emaciatius</i> Bates	1	4	35	22	26	7	7	2	104	104
ウスイロトラカミキリ <i>X. cuneipennis</i> (Kraatz)	1		4	1	2	1	1			10
クビアカトラカミキリ <i>X. rufilius</i> Bates				1	1					2
シラケトラカミキリ <i>Clytus melaenus</i> Bates		1								1
エグリトラカミキリ <i>Chlorophorus japonicus</i> (Chevrolat)	1		1							2
ホソトラカミキリ <i>Rhaphuma xenisca</i> (Bates)		1	1	1						3
トゲヒゲトラカミキリ <i>Demonax transilis</i> Bates	8	4	2	1						15
フトカミキリ亜科 Lamiinae										
ゴマフカミキリ <i>Mesosa myops</i> (Dalman)	1									1
カタジロゴマフカミキリ <i>M. hirsuta</i> Bates								1		1
ナガゴマフカミキリ <i>M. longipennis</i> Bates				1	1	4	3	2		11
タテスジゴマフカミキリ <i>M. senilis</i> Bates								1		1
ヒシカミキリ <i>Microlera ptinoides</i> Bates		1	1							2
クリサビカミキリ <i>Pterolophia castaneivora</i> Ohbayashi et Hayashi			2							2
エゾサビカミキリ <i>P. tsurugiana</i> (Matsusita)	1	2	1	3						7
アトモンサビカミキリ <i>P. granulata</i> (Motschulsky)		2	1							3
トガリシロオビサビカミキリ <i>P. caudata</i> (Bates)				1	1	1		1	1	5
ハイイロヤハズカミキリ <i>Niphona furcata</i> (Bates)	1									1
マツノマダラカミキリ <i>Monochamus alternatus</i> Hope					1					1
ヒメヒゲナガカミキリ <i>M. subfasciatus</i> (Bates)		2	1	8	3	3	2			19
ゴマダラカミキリ <i>Anoplophora malasiaca</i> (Thomson)								1		1
ビロウドカミキリ <i>Acalolepta fraudatrix</i> (Bates)				3		2				5
ヤハズカミキリ <i>Uraecha bimaculata</i> Thomson			4	1	3		2			10
セミスジコブヒゲカミキリ <i>Rhodopina lewisii</i> (Bates)			2	1	4	1				8
ヒトオビアラゲカミキリ <i>Rhopaloscelis unifasciatus</i> Blessig	1									1
クモガタケシカミキリ <i>Exocentrus fasciolatus</i> Bates			1							1
ムネモンヤツボシカミキリ <i>Saperda tetrastigma</i> Bates		1	1							2
ニセシラホシカミキリ <i>Parastrangalia simulans</i> (Bates)			3	4						7
シラホシカミキリ <i>Glenea relictica</i> Pascoe			3	1	4	2				10
ヨツキボシカミキリ <i>Epiglenea comes</i> Bates	3	3		1						7
ヘリグロリンゴカミキリ <i>Nupsersha marginella</i> (Bates)				1						1
ヒメリンゴカミキリ <i>Oberea hebescens</i> Bates	9	11	2	3						25
リンゴカミキリ <i>O. japonica</i> (Thunberg)						1	2			3
合計種数	11	22	19	22	14	14	6	7	2	49
合計個体数	51	83	42	88	48	57	16	14	3	402

Table 3. 2002年に捕獲されたカミキリムシの捕獲数
Number of longicorn beetles captured in 2002.

科・亜科・種名	4/26	5/11	5/24	6/7	6/20	7/5	7/20	8/1	8/13	8/23	9/5	9/24	合計
ホソカミキリムシ科 Disteniidae													
ホソカミキリ <i>Distenia gracilis</i> (Blessig)								1			1		2
カミキリムシ科 Cerambycidae													
ノコギリカミキリ亜科 Prioninae													
ノコギリカミキリ <i>Prionus insularis</i> Motschulsky									1				1
コバネカミキリ <i>Psephactus remiger</i> Harold								1					1
クロカミキリ亜科 Spondyliinae													
クロカミキリ <i>Spondylis buprestoides</i> (Linné)												1	1
ハナカミキリ亜科 Lepturinae													
クビアカハナカミキリ <i>Gaurotes atripennis</i> Matsushita	1												1
キバネニセハムシハナカミキリ <i>Lemula decipiens</i> Bates	1	2	1										4
ヒナルリハナカミキリ <i>Dinoptera minuta</i> (Gebler)	11	2											13
ナガバヒメハナカミキリ <i>Pidonia signifera</i> (Bates)			4										4
チャイロヒメハナカミキリ <i>P. aegrota</i> (Bates)			1		1								2
フタオビノミハナカミキリ <i>P. puziloi</i> (Solsky)	2	26	10										38
アカハナカミキリ <i>Corymbia succedanea</i> (Lewis)									5				5
ヤツボシハナカミキリ <i>Leptura arcuata</i> Panzer					1	1							2
ヨツスジハナカミキリ <i>L. ochraceofasciata</i> (Motschulsky)							1	1	1				3
オオヨツスジハナカミキリ <i>L. regalis</i> (Bates)									2	1			3
ヒゲジロハナカミキリ <i>Japanostrangalia dentatipennis</i> (Pic)						1	5						6
ニンフホソハナカミキリ <i>Strangaliella nymphula</i> (Bates)				1	6	1							8
ミヤマホソハナカミキリ <i>Idiostrangalia contracta</i> (Bates)					2	3	2						7
ハコネホソハナカミキリ <i>I. hakonensis</i> (Matsushita)					2	1							3
カミキリ亜科 Cerambycinae													
トビイロカミキリ <i>Allotraeus sphaerioninus</i> Bates					1								1
ニイジマトラカミキリ <i>Xylotrechus emaciatius</i> Bates						3	6	11	26	6	1	3	56
ウスイロトラカミキリ <i>X. cuneipennis</i> (Kraatz)						1			3				4
ムネマダラトラカミキリ <i>X. grayii</i> (White)				1									1
トゲヒゲトラカミキリ <i>Demonax transilis</i> Bates		5		1	2								8
フトカミキリ亜科 Lamiinae													
ナガゴマフカミキリ <i>Memosia longipennis</i> Bates							1		2	2	3	1	9
ヒシカミキリ <i>Microlera ptinoides</i> Bates		1	4	8									13
クリサビカミキリ <i>Pterolophia castaneivora</i> Ohbayashi et Hayashi	2			2									4
ヒメナガサビカミキリ <i>P. leiopodina</i> (Bates)						1							1
アトモンサビカミキリ <i>P. granulata</i> (Motschulsky)						3	2						5
トガリシロオビサビカミキリ <i>P. caudata</i> (Bates)						1			1				2
ハイイロヤハズカミキリ <i>Niphona furcata</i> (Bates)				1									1
マヤサンコブヤハズカミキリ <i>Mesechthistatus furciferus</i> (Bates)				1									1
ヒメヒゲナガカミキリ <i>Monochamus subfasciatus</i> (Bates)						1	1	3		1			6
ビロウドカミキリ <i>Acalolepta fraudatrix</i> (Bates)								1			1	1	3
ヤハズカミキリ <i>Uraecha bimaculata</i> Thomson							1	1	1				3
セミスジコブヒゲカミキリ <i>Rhodopina lewisii</i> (Bates)							2						2
ヒトオビアラゲカミキリ <i>Rhopaloscelis unifasciatus</i> Blessig		1											1
クモガタケシカミキリ <i>Exocentrus fasciolatus</i> Bates							1						1
シラホシカミキリ <i>Glenea relictata</i> Pascoe						3		1	2	1			7
ヨツキボシカミキリ <i>Epiglenea comes</i> Bates				1									1
ヘリグロリンゴカミキリ <i>Nupserha marginella</i> (Bates)								1					1
ヒメリンゴカミキリ <i>Oberea hebescens</i> Bates		1		5	1								7
リンゴカミキリ <i>O. japonica</i> (Thunberg)										1			1
合計種数	5	9	7	10	15	10	9	10	6	3	5	0	42
合計個体数	17	43	19	29	24	22	21	44	12	5	7	0	243

Table 4. 2003年に捕獲されたカミキリムシの捕獲数
Number of longicorn beetles captured in 2003.

科・亜科・種名	4/28	5/14	5/27	6/9	6/25	7/10	7/25	8/8	8/25	9/8	9/22	合計	
ホソカミキリムシ科 Disteniidae													
ホソカミキリ <i>Distenia gracilis</i> (Blessig)									1			1	
カミキリムシ科 Cerambycidae													
ノコギリカミキリ亜科 Prioninae													
ノコギリカミキリ <i>Prionus insularis</i> Motschulsky								3	2	1		6	
ハナカミキリ亜科 Lepturinae													
クビアカハナカミキリ <i>Gaurotes atripennis</i> Matsushita			1									1	
キバネニセハムシハナカミキリ <i>Lemula decipiens</i> Bates			9									9	
ヒナルリハナカミキリ <i>Dinoptera minuta</i> (Gebler)	1	5										6	
ナガバヒメハナカミキリ <i>Pidonia signifera</i> (Bates)		3	1	1								5	
フタオビノミハナカミキリ <i>P. puziloi</i> (Solsky)	1	14	9	4								28	
アカハナカミキリ <i>Corymbia succedanea</i> (Lewis)									3			3	
ヨツスジハナカミキリ <i>Leptura ochraceofasciata</i> (Motschulsky)							1	4		1		6	
オオヨツスジハナカミキリ <i>L. regalis</i> (Bates)									1			1	
ヒゲジロハナカミキリ <i>Japanostrangalia dentatipennis</i> (Pic)						5	4					9	
ニンフホソハナカミキリ <i>Strangaliella nymphula</i> (Bates)					6	1						7	
ミヤマホソハナカミキリ <i>Idiostrangalia contracta</i> (Bates)					1	3		3	1			8	
コウヤホソハナカミキリ <i>Strangalia koyaensis</i> Matsusita									1			1	
カミキリ亜科 Cerambycinae													
ニイジマトラカミキリ <i>Xylotrechus emaciatus</i> Bates						4	3	9	24	19	5	1	65
ウスイロトラカミキリ <i>X. cuneipennis</i> (Kraatz)								2	2	3		1	8
エグリトラカミキリ <i>Chlorophorus japonicus</i> (Chevrolat)						1							1
ヒメクロトラカミキリ <i>Rhaphuma diminuta</i> (Bates)	1												1
トゲヒゲトラカミキリ <i>Demonax transilis</i> Bates		1	1										2
ヘリグロベニカミキリ <i>Purpuricenus spectabilis</i> Motschulsky			1										1
フトカミキリ亜科 Lamiinae													
ゴマフカミキリ <i>Mesosa myops</i> (Dalman)		2	1	2									5
ナガゴマフカミキリ <i>M. longipennis</i> Bates								2	1	1	2		6
タテスジゴマフカミキリ <i>M. senilis</i> Bates											1		1
コブスジサビカミキリ <i>Atimura japonica</i> Bates	1												1
ヒシカミキリ <i>Microlera pinoides</i> Bates			2	4		1							7
ヒメナガサビカミキリ <i>Pterolophia leiopodina</i> (Bates)							1	1					2
エゾサビカミキリ <i>P. tsurugiana</i> (Matsusita)				1				1					2
アトモンサビカミキリ <i>P. granulata</i> (Motschulsky)	3	1	1	1	2	1							9
トガリシロオビサビカミキリ <i>P. caudata</i> (Bates)									1				1
ハイイロヤハズカミキリ <i>Niphona furcata</i> (Bates)			3										3
マヤサンコブヤハズカミキリ <i>Mesechthistatus furciferus</i> (Bates)									1		1		2
ヒメヒゲナガカミキリ <i>Monochamus subfasciatus</i> (Bates)									1				1
ゴマダラカミキリ <i>Anoplophora malasiaca</i> (Thomson)										1			1
ピロウドカミキリ <i>Acalolepta fraudatrix</i> (Bates)									3	1			4
ヤハズカミキリ <i>Uraecha bimaculata</i> Thomson								1	2				3
セミスジコブヒゲカミキリ <i>Rhodopina lewisii</i> (Bates)						1	4	1	1				7
ニセシラホシカミキリ <i>Pareutetrappa simulans</i> (Bates)				1					1				2
ヒゲナガヒメルリカミキリ <i>Praolia citrinipes</i> Bates							1						1
シラホシカミキリ <i>Glenea relictata</i> Pascoe							1						1
シラホシキクスイカミキリ <i>Eumacocera gleneoides</i> (Gressitt)			1										1
ヒメリンゴカミキリ <i>Oberea hebescens</i> Bates			1						1				2
合計種数	5	8	10	9	7	9	11	16	7	3	3	41	
合計個体数	7	36	21	21	17	17	28	46	27	8	3	231	

Table 5. 2004年に捕獲されたカミキリムシの捕獲数
Number of longicorn beetles captured in 2004.

科・亜科・種名	4/28	5/12	5/27	6/10	6/24	7/16	7/29	8/6	8/25	9/9	9/22	合計
ホソカミキリムシ科 Disteniidae												
ホソカミキリ <i>Distenia gracilis</i> (Blessig)							1	1	1			3
カミキリムシ科 Cerambycidae												
ノコギリカミキリ亜科 Prioninae												
ノコギリカミキリ <i>Prionus insularis</i> Motschulsky							4	3				7
コバネカミキリ <i>Psephactus remiger</i> Harold							1					1
クロカミキリ亜科 Spondyliinae												
クロカミキリ <i>Spondylis buprestoides</i> (Linné)										1		1
ハナカミキリ亜科 Lepturinae												
キバネニセハムシハナカミキリ <i>Lemula decipiens</i> Bates	2	5										7
ヒナルリハナカミキリ <i>Dinoptera minuta</i> (Gebler)	21	1										22
ナガバヒメハナカミキリ <i>Pidonia signifera</i> (Bates)		1										1
チャイロヒメハナカミキリ <i>P. aegrota</i> (Bates)				1								1
フタオビノミハナカミキリ <i>P. puziloi</i> (Solsky)	7	26	8	1								42
ツヤケシハナカミキリ <i>Anastrangalia scotodes</i> (Bates)		3	5		1							9
アカハナカミキリ <i>Corymbia succedanea</i> (Lewis)					1		5	1				7
ヨツスジハナカミキリ <i>Leptura ochraceofasciata</i> (Motschulsky)							3	2	1			6
オオヨツスジハナカミキリ <i>L. regalis</i> (Bates)							1	3				4
ヒゲジロハナカミキリ <i>Japanostrangalia dentatipennis</i> (Pic)						3						3
ニョウホウホソハナカミキリ <i>Parastrangalis lesnei</i> (Pic)					1							1
ニンフホソハナカミキリ <i>Strangaliella nymphula</i> (Bates)			1	6								7
ミヤマホソハナカミキリ <i>Idiostangalia contracta</i> (Bates)				1	1							2
コウヤホソハナカミキリ <i>Strangalia koyaensis</i> Matsusita						1	2					3
カミキリ亜科 Cerambycinae												
アオスジカミキリ <i>Xystocera globosa</i> (Oliver)							1					1
アメイロカミキリ <i>Stenodyras clavigera</i> Bates							1					1
ニイジマトラカミキリ <i>Xylotrechus emaciatus</i> Bates					29	76	11	7	11	10		144
ウスイロトラカミキリ <i>X. cuneipennis</i> (Kraatz)					1	12	1	1				15
クビアカトラカミキリ <i>X. rufilius</i> Bates					2	1						3
エグリトラカミキリ <i>Chlorophorus japonicus</i> (Chevrolat)				1								1
ホソトラカミキリ <i>Rhaphuma xenisca</i> (Bates)					5		1					6
トゲヒゲトラカミキリ <i>Demonax transilis</i> Bates				2	1							3
フトカミキリ亜科 Lamiinae												
ゴマフカミキリ <i>Mesosa myops</i> (Dalman)		1			1							2
ナガゴマフカミキリ <i>M. longipennis</i> Bates						4	2	1		2		9
タテスジゴマフカミキリ <i>M. senilis</i> Bates		1										1
ヒシカミキリ <i>Microdera ptinoides</i> Bates			3		2	1						6
ヒメナガサビカミキリ <i>Pterolophia leiopodina</i> (Bates)									1			1
エゾサビカミキリ <i>P. tsurugiana</i> (Matsusita)				3		1						4
アトモンサビカミキリ <i>P. granulata</i> (Motschulsky)	1		1	2		2						6
トガリシロオビサビカミキリ <i>P. caudata</i> (Bates)						2			1			3
ハイイロヤハズカミキリ <i>Niphona furcata</i> (Bates)	1											1
ヒメヒゲナガカミキリ <i>Monochamus subfasciatus</i> (Bates)					2	1	3		3			9
ビロウドカミキリ <i>Acalolepta fraudatrix</i> (Bates)					1	2		3		3		9
ヤハズカミキリ <i>Uraecha bimaculata</i> Thomson			1		4	5	1	1	2	2		16
セミスジコブヒゲカミキリ <i>Rhodopina lewisii</i> (Bates)					2			1				3
ヒトオビアラゲカミキリ <i>Rhopaloscelis unifasciatus</i> Blessig	3		1									4
クモガタケシカミキリ <i>Exocentrus fasciolatus</i> Bates					1	1						2
ニセシラホシカミキリ <i>Pareutetrappa simulans</i> (Bates)				1	1	2	2					6
シラホシカミキリ <i>Glenea relicta</i> Pascoe				1	1	1				1		4
ヘリグロリンゴカミキリ <i>Nupserha marginella</i> (Bates)					1							1
ヒメリンゴカミキリ <i>Oberea hebescens</i> Bates		1		2	3	3						9
リンゴカミキリ <i>Oberea japonica</i> (Thunberg)						1						1
合計種数	6	8	7	12	20	24	12	9	6	6	0	46
合計個体数	35	39	20	22	63	128	36	17	19	19	0	398